

伝えよう、「和食」文化を。

日本食文化の魅力シンポジウム

写真提供：京料理 木乃婦

本シンポジウムは、平成25年12月4日にユネスコ無形文化遺産登録された、「和食；日本人の伝統的な食文化」を次の世代に維持・継承していくことの大切さについて考えることを目的として、全国3箇所にて開催いたします。



第三回
東京都

定員 200名(事前申込制) ※先着順

日時 11月24日(月・祝) 受付開始9:30 開演10:00~(12:15終了予定)

会場 国連大学(東京都渋谷区神宮前5-53-70)

第三回：東京都『伝えたい、和食の心』

家庭と郷土の行事・風習などを通じて伝えること。

和食がユネスコ無形文化遺産に登録された背景には、家庭での食育による伝承と行事と密接に結びついたバラエティ豊かな地域の食を象徴する郷土料理・郷土食の豊かさがあります。特に地域の行事や季節に合わせた風習や食習慣などは、次世代へ地元の食文化を継承してきた重要なファクターの一つであると考えられます。日本の食文化を、家庭で、そして地域の郷土食を通じて伝えていくことの重要性と可能性。本シンポジウムではこの2つの角度から紐解いていきます。

挨拶
農林水産省

基調講演
「食文化を伝えるということ～
家庭や地域における『和食』の伝承について」

静岡文化芸術大学学長、「和食」文化の保護・継承 国民会議 会長
熊倉 功夫氏

パネルディスカッション
「伝えたい、和食の心」

司会：後藤 繁榮氏(NHK「きょうの料理」)
パネリスト：静岡文化芸術大学学長、「和食」文化の保護・継承 国民会議 会長 熊倉 功夫氏
京都造形芸術大学 教授、Earth Literacy Program 代表 竹村 真一氏
千葉県立保健医療大学 健康科学部 栄養学科教授、博士(医学) 渡邊 智子氏
江戸懐石近茶流嗣家、柳原料理教室 副主宰 柳原 尚之氏
料理研究家、栄養士 ほりえ さわこ氏
タレント パトリック ハーラン氏

※発表内容は変更となる場合があります。ご了承ください。

応募方法 募集人数 200名 締切 11月14日(金)24時まで ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

FAX 03-5226-9929

HP <http://www.yomiuri-ag.co.jp/symposium/tokyo2014/>

※先着200名様には、順次招待状を記載いただいたFAXまたはメールアドレスにお送りします。当日必ずお持ちください。
※お預かりした個人情報は、本シンポジウムのために利用させていただきます。
※万一お申し込み登録完了後も受付確認のご連絡が届かない、招待状を紛失した等ありましたら事務局までお問い合わせください。

第三回：東京都【日本食文化の魅力シンポジウム】 参加申込方法について

お申し込みは、本申込書に必要事項をご記入の上、下記FAX番号に送信していただくか、申し込みフォーム「<http://www.yomiuri-ag.co.jp/symposium/tokyo2014/>」より、申し込みください。受付は先着順で行い、定員200名になり次第、締め切らせていただきますので予めご了承ください。

氏名		ふりがな	
性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	年齢	
職業	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> NPO/NGO <input type="checkbox"/> マスコミ <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 団体職員 <input type="checkbox"/> 大学棟の研究機関 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 主婦 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他		
勤務先			
住所			
電話		FAX	
メールアドレス			

アンケートにご協力をお願いいたします。

Q1	「和食」文化をユネスコ無形文化遺産に登録した政府の取組みについて知っていましたか <input type="checkbox"/> 知っていた <input type="checkbox"/> 聞いたことはあったがよく知らなかった <input type="checkbox"/> 全く知らなかった
Q2	自国の食文化である「和食」文化の保護・継承について日頃から意識していますか <input type="checkbox"/> 非常に意識している <input type="checkbox"/> どちらかと言えば意識している <input type="checkbox"/> あまり意識していない <input type="checkbox"/> 全く意識していない
Q3	自分の地元の郷土料理や伝承料理の保護・継承活動など、「和食」文化を支える活動について知っていますか <input type="checkbox"/> よく知っている <input type="checkbox"/> あまりよく知らないが聞いたことはある <input type="checkbox"/> 全く知らない
Q4	季節や伝統行事に合わせた料理や一汁三菜の食卓、うま味を引き出す調理法など「和食」文化の特徴について説明できますか <input type="checkbox"/> 説明できる <input type="checkbox"/> 説明はできないが、何となく知っている <input type="checkbox"/> 全く知らず説明できない
Q5	季節や伝統行事に合わせた料理や一汁三菜の食卓、うま味を引き出す調理法など日常生活で実践していますか <input type="checkbox"/> 日常的に実践している <input type="checkbox"/> 時々実践している <input type="checkbox"/> あまり実践していない <input type="checkbox"/> 全く実践していない
Q6	日本の食文化について見直し、「和食」文化の保護・継承について考える日、11月24日「和食」の日について知っていましたか <input type="checkbox"/> 知っていた <input type="checkbox"/> 聞いたことはあったがよく知らなかった <input type="checkbox"/> 全く知らなかった

- 【注意事項】
- ・本シンポジウムは事前申込み制となっており、事前申込みのないお客様は、当日入場いただくことができません。観覧ご希望のお客様は、FAXもしくは申し込みフォームより事前の申込みをいただけます様、お願いします。
 - ・先着200名で申込みを受付けます。招待状1通につき、1名様のみご観覧いただけます。
 - ・複数人でご参加希望の方は、お一人ずつ事前申込みをしていただけますようお願いいたします。
 - ・本シンポジウムは、基調講演・パネルディスカッションと一連のプログラムになっており、一部プログラムのみの参加はご遠慮下さい。
 - ・万一、お申し込み登録完了後も招待状が届かないようでしたら、日本食文化の魅力シンポジウム事務局03-5226-9908（平日10時～17時）までご連絡下さい。

本シンポジウムの受付は9：30より行います。

本シンポジウムと同日午後開催する「日本全国こども郷土料理サミット」は同会場で行うため、入替え制となっております。

本シンポジウム終了後、引続き「日本全国こども郷土料理サミット」へのご観覧いただく予定のお客様も、舞台転換等準備のため、一度会場からご退場いただき再度入場受付を行っていただきます。予めご了承下さい。

「日本全国こども郷土料理サミット」へのご観覧をご希望されるお客様は、別途お申込みが必要となります。

「日本全国こども郷土料理サミット」内の「クイズラリー」コーナーは時間が重複するため、本シンポジウムご観覧のお客様は参加することができませんので、予めご了承ください。

お申込み締切 平成26年11月14日(金)

FAX03-5226-9929